

和楽荘 びより

和楽荘

2019年2月(46号)
発行者
介護老人福祉施設
和楽荘 / 広報委員会
広島市安佐南区伴西5丁目
1432番地の1
TEL 082-848-5000
FAX 082-848-4579
URL
<http://www.warakusou.or.jp>
Eメール
info@warakusou.or.jp

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を!

災害協定の締結



平成30年12月25日。和楽荘と、伴学区町内会連合会、伴学区自主防災会連合会、奥畑町内会との間で、災害時における一時避難協定を結ぶ締結式を、和楽荘2階の地域交流室にて執り行いました。

伴学区町内会連合会会長 川本 一之様、伴学区自主防災会連合会会長 秋野 征治様、奥畑町内会会長 大平 雪雄様、そして当会理事長 伊藤 仁の4者で協定書に調印し、無事に協定が結ばれました。

和楽荘のある奥畑地区は高齢の方も多く、災害時の不安は大きいと思われる中で、和楽荘へ避難するという選択肢が出来た事は、安全な状況でスムーズな避難が出来るきっかけに繋がるのではないかと思います。

この地区は、1999年(6.29豪雨災害)の被害にあい、和楽荘の職員にもその災害を経験した者がおります。

いざという時、支え合える関係を築いていくこと、声を掛け合える関係であることは、とても大切だと思います。

これからも防災意識を高めながら、地域の一員として皆様と安心して生活が送れるようなまちづくりに、私たち和楽荘も協力していきたいと思っております。

桜ヶ峠が今...



広島市安佐南区伴西の奥畑地区と、吉山地区を結ぶ、広島県道湯来線にある、桜ヶ峠。

春は地域の皆さんが植えたソメイヨシノが美しい景観の峠ですが、冬を迎えると道路が凍り、雪が積もるこの峠は、和楽荘の職員にとっては、送迎や通勤時にとっても神経を使う場所です。福祉施設の送迎車両による死亡事故のニュースがいくつも流れており、私たちも車両の整備、早期の冬用タイヤ・チェーン装着など、常に安全管理に努めてまいりました。

その桜ヶ峠が、安佐南区の事業で「凍結抑制舗装」という新しい舗装技術によって、凍結し難い道路になっています。現在、吉山側に500m舗装が施されていますが、縞模様のような舗装道路になっているのに、お気づきでしょうか？

今後さらに舗装箇所が延伸される計画だという事なので、ご利用者様、そして職員の安全確保の一助になると期待しています。

特 養



クリスマス喫茶

12月20日に伴地域女性会の皆様に来ていただいて「クリスマス喫茶」を開きました。

5日早いクリスマスだったので、リビングに飾りつけをし雰囲気味わっていただきました。おいしいコーヒーを入れていただき、いい香りがあるプチケーキを選んで皆さん大変喜んで食べられていました。

「これおいしいね」と良い笑顔を見せていただき、私たち職員も最高のクリスマスプレゼントをいただきました！！



ひろしまケアコンテスト



祝！奨励賞受賞！

カラオケを導入しました♪



皆さんは一家に一台カラオケ機をお持ちでしょうか？

なんと！この度東雲ユニットにカラオケの機械を導入していただきました。

東雲のご入居者様と職員はカラオケが大好きで、お昼過ぎからカラオケ大会を開催し、気づけばおやつ時間！という事も。

歌を唄う事で、ストレス発散！誤嚥防止！脳の活性化！口腔内の環境が整う！など、様々なメリットがあります。

その人らしく、やりたいことをしていただけるように皆さんの要望をお伺いしております。これからも、たくさんカラオケを楽しみたいと思います。

東雲ユニットで、香川様の監修のもと、柚子ポン酢づくりを行いました。

ご入居者様にはたくさんある柚子を両手でギュッと絞っていただきました。

たくさんの柚子を絞っていただいたので、終わりごろには皆さんの手から柚子の良い香りがして、何度も匂いを楽しんでおられる方や、柚子を使って「何作ろうか！なますを作ろうか」とアイデアが膨らんでいる方もおられました。

今回は香川様直伝の「柚子ポン酢」のレシピを掲載したいと思います！！

皆様、とてもおいしいのでぜひ作ってみてください。



柚子ポン酢づくり

柚子ポン酢レシピ

材料

- ・ 柚子またはだいだいの絞り汁 200cc
- ・ 川中天然かけ醤油 200cc
- ・ 日本酒 大さじ1
- ・ 昆布 1切れ
- ・ かつお節 1パック

(作り方)

- ① 柚子を半分に切り、絞る
Point ↓ 断面を上向きに絞ると砂じょう(プチプチ)が潰れ香りが増す
- ② 全ての材料を密閉容器に入れる
- ③ 冷暗所に2週間置き、濾したら完成です！！

12月12日(水)に南区比治山本町の広島産業会館において、広島市および広島市老人福祉施設連盟主催による「第5回ひろしまケアコンテスト」が開催されました。

コンテストでは「食事ケア」「入浴ケア」「排泄ケア」の3部門に分かれ日ごろの業務で培った技術を発表します。今年は2名の職員が参加し、平木介護職員が「排泄ケア」部門で奨励賞を受賞しました。排泄部門一番手でとても緊張していましたが、奨励賞を受賞しほっとした表情をしていました。これからも職員一同丁寧で思いやりのあるケアをしていけるように日々頑張っていきます。



新年互例会

平成 31 年元旦に、新年互例会を行いました。

新年の祝い膳

お正月と言えばどんなことをされていましたか？ご利用者様にお聞きすると、凧揚げやお餅つき等、昔を思い出されながら、色々と声が上がっていました。互礼会では毎年恒例となっている羽根つきを介護職員 vs 理事長・施設長で行いました。負けた方には、ご入居者様より顔へ落書きをプレゼント。皆様遠慮しながらも笑顔で落書きを楽しんでおられました。獅子舞も登場し、厄除けの後はお正月の料理を堪能され、お屠蘇を飲まれる方も。

今年も皆様お元気で良い 1 年を過ごされることを願っています。



デイサービス 「和楽(わら)うデイサービス」和む・楽しむ・笑う

広島市立大学

落語研究会 吹奏楽部

広島市立大学の落語研究会と吹奏楽部の皆様が、和楽荘へ来てくださいました。これまで様々なボランティアの皆様にお越しいただいていますが、落語や吹奏楽は初めてという事もあり、ご利用者の皆様もとても楽しみにされていました。

今回は近隣の方にもご案内させていただき、たくさんの方がお越しくださいました。

迫力ある演奏や、面白いネタを披露していただき、素晴らしい時間を過ごす事が出来ました。市立大学の皆様、本当にありがとうございました。



新茶会

毎月お世話になっている、ボランティアグループ「すみれ会」の皆様にお茶を立ててもらい、お抹茶をいただきました。美味しいお茶とお菓子を楽しむ、幸せなひとときです。目の前で茶を立てていただく機会も減ったので、皆さんとても喜んでくださいました。



ボランティア特集

デイサービスでは、毎月ボランティアの皆様をお招きしています。

歌あり、踊りあり、演奏ありと、趣向を凝らしたものを披露いただき、ご利用者様も楽しんでくださっています。

今年度、お越しいただいたボランティアの皆様をご紹介します！



下河内神楽団 様



うた吉同好会 様



そよ風 様



木の実 様



青空すずめ 様



トーンチャイムファミリー 様



AKR71 様

今回ご紹介させていただいた以外にも、
たくさんのボランティアの皆様にお越しいただいて
おります。本当にありがとうございます。

来年度も、引き続きご来荘いただき、楽しい時間
を共に過ごしたいと願っております。

これからもよろしくお願いいたします。





奥畑地区なかよしサロン

平成 30 年 11 月に「秋の奥畑・健康教室といいきき作品展」が開催されました。今年からは、和楽荘の地域交流室を使用し、なかよしサロンの皆さまによる、展示物もたくさん飾られている中で行われました。

内容は、伊藤内科医院副院長（和楽荘 産業医） 伊藤尚志先生による「動脈硬化と心臓病」の講義、レモンガラスの皆さんによるチェロの演奏会、奥畑の町内会・若葉会・めぐみ会・伴ハイツふれあいクラブ・包括支援センターによる奥畑地区の活動発表の三本立てでした。当日はなんと 92 名の方々にお集まりいただき、大変な盛り上がりを見せ、とても有意義な会となりました。



伊藤先生の講義



ひろしま県民体操



チェロの演奏

認知症サポーターステップアップ講座

平成 30 年 11 月～12 月にかけて、「認知症サポーター養成講座」を受講された方向けの、ステップアップ講座が安佐南区の保健センターで、全 4 回で行われました。戸山・伴・大塚包括支援センターの圏域からは、7 名の地域住民の方が無事受講を終えられました！ 次回の講座は来年度で調整中ですが、興味のある方は是非ご参加ください。たとえば認知症の種類もいくつかありますが…

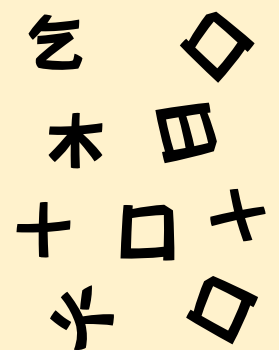


今回のステップアップ講座の
修了者に配布されたバッジです

	アルツハイマー型 認知症	レビー小体型 認知症	前頭側頭葉 変性症	血管性認知症
脳の変化	主に側頭葉内側の海馬から委縮が進行	後頭葉の血流低下	前頭葉・側頭葉に限局性の委縮	脳血管障害がみられる
初期症状	もの忘れ 時間が分からない	幻視、妄想、夜間のパニック	人格の変化 言動の変化	脳血管障害が起こった場所などで異なる
進行と共にみられる症状	場所・人が分からない、なじみの場所で迷う	認知機能の変化、自律神経障害 歩行障害	我慢・自制ができなくなる、同じ行動を繰り返す、自発性の低下	自発性の低下が多くみられ、廃用症候群を招きやすい
起こりうること	迷子の可能性	転倒しやすい	突然の興奮・暴力	脳血管の脆弱性あり、脱水に弱い

Let's 脳トシ!

下記の文字を組み合わせて単語を作ろう！



答えはどこかにあるよ！



…など、専門知識を、皆さんと一緒に身につけることができます。

まずは、「認知症サポーター養成講座」からスタートしましょう。詳細は包括支援センターまで。

訪問介護事業部



本日のお品書き
・レンコンもち
・ほうれん草のソテー
・きんぴら・大根なます

ヘルパーまりさんの つれづれお料理日誌



ヘルパーはご利用者様のお宅の冷蔵庫の中身を見て、メニューを決め、料理をしています。ヘルパーまりさんが作る美味しい料理をご紹介します！

ご利用者様のお宅で、メニューを考えるヘルパーのまりさん。

冷蔵庫から、とても大きくて立派なレンコンがごろり。とても大きなレンコン・・・残しても腐ってしまつては勿体ないので、レンコンをすりおろして、レンコンもちを作ってみました。

薄切りしたレンコンで挟んで焼くと、フライパンにこびりつかずに綺麗に出来るのよ♪と、ワンポイントアドバイス。副菜も、なますやきんぴら、ほうれん草のソテーなどとてもヘルシー。

ヘルパーまりさんの、アイデアと愛情たっぷりの優しい手料理です。どうぞ召し上がれ♪

居宅介護センター



交流会

在宅生活の在り方をテーマに、在宅生活を送っておられるご利用者様、支援されているご家族様、福祉施設の職員や福祉用具の相談員など5、6名にお集りいただき、交流会を行いました。当日はケアマネ業務についての寸劇、グループワークという内容で行いましたが、あっという間の2時間でした。

「それぞれの想いや悩みを聞いて良かった」「和やかな雰囲気楽しかった」との声をいただき、初の試みで不安もありましたが、皆様と有意義な時間を過ごす事が出来て良かったなと思います。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

脳トシの答え 乾燥

編集後記

寒い日が続きます。年明けからインフルエンザが猛威を振るっていると聞きますが、幸いにも和楽荘は、職員もご入居者も罹患者なく過ごしております。今後も手洗いがい・マスクの着用を徹底してまいりますので、ご来荘の際はご協力をお願いします。

今年は雪も少なく、例年に比べて過ごしやすい冬なのですが、雪化粧した奥畑の美しい景色が見られず、少し残念な冬の和楽荘です。

平成最後の号となりましたが、1年間いかがでしたでしょうか。これからも皆様と和楽荘の「今」をお届けしたいと思っています。

勉強会の様子



居宅では、毎週1回勉強会を行っています。介護保険制度の事、事例検討、対人援助技術など、テーマは毎回様々です。

平成31年1月19日の勉強会では、福祉用具の相談員さんをお招きして、用具の紹介・選び方についての勉強をしました。

今後もよりよい支援が出来るように、知識・技術の向上に努めていきたいと思っています。

居宅介護センター和楽荘 専用TEL：082-848-5221
E-mail: warakusoukyotaku2016@yahoo.co.jp

職員募集のお知らせ 和楽荘と一緒に働いてみませんか？

◆◆募集職種◆◆

- ・特別養護老人ホーム 看護師
- ・特別養護老人ホーム 介護職員（正規・パート職員）
- ・デイサービスセンター 介護職員（正規・パート職員）
- ・介護支援専門員（正規職員）
- ・訪問介護（登録ヘルパー）

充実した福利厚生！
働きやすい職場です



見学も随時受け付けています。
まずはお気軽にお問合せください。TEL:848-5000

和楽荘 電話(代)082-848-5000 お気軽にご相談ください

個人情報の取り扱いについて...個人情報保護法に基づき適正な取り扱いをしております